

保育所及び認定こども園における自己評価

本年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育・教育に活かせる方向で記入して下さい。

・ A B C Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください

- A : たいへんよい
 B : よい
 C : 一部検討を要する
 D : 改善を要する

保育所・こども園名【 西条認定こども園 】

自己評価の観点	前年度の 評価	本年度 の評価
1. 園の保育理念・保育方針・保育目標の理解について		
① 会の保育理念、園の保育方針・保育目標を理解し、かつ課題を共有している	A	B
評価の根拠 年度始めに、職員全体で読み合わせ意識統一をしているが、今年度はコロナによりできていないが、新しく採用されたスタッフには説明前から所属している職員は理解している。 今後の改善・充実 コロナの状況に合わせて、全体で把握できるよう、ICTを利用する等して周知に務める。		
2. 保育について		
① 一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	A	A
② 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している	A	A
③ 評価、資料（諸記録）を集積している	A	A
④ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるよう配慮している	A	A
⑤ 気候や子どもの活動にあわせ、温度・湿度・換気、照度など配慮している	A	A
⑥ 季節の草花などを飾るなど、保育の中で子どもが季節感を感じるように配慮を行っている	A	A
⑦ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができています	A	A
⑧ それぞれの子どもに関する必要な情報を共有している	A	A
⑨ 保育についての話し合いをよくしている	B	B
⑩ 保育士自身が楽しんで保育をしている	A	A
⑪ それぞれの役割を把握し、適切な動きができています	A	A
評価の根拠 園内の清掃や消毒等はコロナ感染予防のため入念に実施している。保育士同士の話し合いはそれぞれのクラスで定期的に行っているが、日々の担任同士や他のクラスの担任との話等は休憩の取り方を2箇所に分けているため、今は制限がある。 今後の改善・充実 保育の計画等は現状どおり、個々に沿った計画を立て、細やかに配慮をしながら保育をしていく。また、今後もコロナ感染予防に努め、保育士間の話し合いは、できるだけ時間を見つけて話せるよう意識していく。		
3. 健康管理について		
① 日々の園児の健康状態を観察し、一人一人の体調に合わせた保育を心がけている	A	A
② 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している	B	A
③ 乳幼児突然死症候群（SIDS）や感染症等の予防の対策やマニュアルが用意されている	A	A
評価の根拠 玩具、遊具等についても今まで以上に感染予防のため消毒、洗浄等気を付けている。 今後の改善・充実 今後も園児の健康状態を把握しつつ、適切に対応し、衛生面も気を付けていく。また次年度より未満時クラス全体でコドモンを利用するようになるため、理解を深め保護者にも伝えていく。		
4. 行事について		
① 行事の種類や実施回数は適切である	B	A
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている	B	B
評価の根拠 今年度は、コロナによりいろいろな行事が縮小、中止となったが落ち着いて保育ができたように思う。 今後の改善・充実 これを機に行事の在り方を考え、見直しをしていく。		
5. 食育について		
① 食育を通して子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	A	A
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	B	A
③ 調理担当者と子どものコミュニケーションが図られるようにしている	A	A
評価の根拠 野菜の栽培やクッキング、栄養士が子供の食べる様子を見に行ったり他園が郷土料理を給食に取り入れているのを知り、実施したりと、できる範囲で楽しんで食育ができるようにしている。 今後の改善・充実 コロナ以前に実施していた外部からの漁連の方を招いての親子クッキング等はしばらくはできそうにないが、できる範囲で工夫しながら子ども達が食に興味をもてるような食育をしていきたい。		
6. 運営について		
① 園長や主任・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある。	B	B
② 各種会議を適切かつ効率的に進めている	B	B
③ 打合せ回数、時間、内容は適切である	A	B
評価の根拠 毎月勉強会、職員会を開催、毎週ミニ職員会を実施し情報共有、周知をしている。 今後の改善・充実 コロナで集合しての会議が懸念されることまあるので、開催方法を工夫して考えたい。		

自己評価の観点	前年度の 評価	本年度 の評価
7. 保健・安全指導について		
① 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じている	B	A
② 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施している	A	A
③ 事故や災害に適応できるマニュアルをすぐに見ることができるようにしている	A	A
④ 廊下に落ちているものを拾ったり、トイレのスリッパを揃えたり意識している	A	A
⑤ 室内の衛生、クラス廻りの清掃に心がけ気持ち良い環境に心がけている	B	A
<p>評価の根拠 毎月、看護師から保健指導をミニ会議にて実施し、衛生面にも気を付けている。</p> <p>今後の改善・充実 職員への保健指導と、毎月地域の方の親子で希望者が遊びに来ている際に同じものを配布し伝えていたが、コロナにより実施できなくなっているため、内容により、こども園の保護者にコドモン等で発信していけたらと思っている。</p>		
8. 研修・研究について		
① 実践研究に取り組み、日常の保育に生かし、子どもの育ちに反映させている	A	A
② 部内・部外研修への参加態勢の充実を図っている	A	B
③ 研修報告を園内で実施している	B	C
<p>評価の根拠 コロナによりリモートでのキャリアパス以外の研修は実施されていない。</p> <p>今後の改善・充実 キャリアパス以外の研修の参加がないのと、会議の時間が短く、研修報告の時間がとれていない。</p>		
9. 情報について		
① 園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している	A	A
② 園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している	A	A
③ 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理している	A	A
<p>評価の根拠 規定通りに取扱い情報の管理には気を使っている。</p> <p>今後の改善・充実</p>		
10. 設備について		
① 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている	A	
② 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している	A	
<p>評価の根拠 年一回専門業者に点検を受けている。その結果は県の監査でも確認されている。</p> <p>今後の改善・充実</p>		
11. 保護者支援について		
① 子どもの送迎時に子どもの様子を伝えあうようにしている	A	A
② クラス懇談や個別懇談を行っている	A	A
③ 入園説明会やクラスごとの懇談会などでは保育内容や目的をわかりやすく説明し、情報提供を行っている	A	A
④ 保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている	A	C
<p>評価の根拠 コロナにより保育参観が中止された。</p> <p>今後の改善・充実 次年度はコロナの状況により判断していく。</p>		
12. 開かれた保育所づくりについて		
① 園庭や保育室等を、地域の子育て親子等に解放している	A	A
② 職員による育児に係る「子育て相談」は充実している	A	A
③ 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している	A	A
④ 中高生の職場体験や実習生の受入を体制について、その意義や方針を全職員が理解している	A	A
⑤ 来客や地域の方に明るく挨拶をしている	A	A
<p>評価の根拠 コロナの影響がなければ地域への施設開放、招待等の行事を実施している。地域の方とも良好な関係を築いている。</p> <p>今後の改善・充実</p>		
13. 情報発信について		
① えんだより、すこやかねつと等で、情報発信に努めている	B	A
② 行事や子育て支援等を、地域や小学校等に対して周知している	A	A
<p>評価の根拠 情報発信は保護者に対しては、コドモンによりとてもしやすくなった。</p> <p>今後の改善・充実 今後も内容が充実できるように努めていく。</p>		